

■ 中学部職場体験 ■

中学部2年生の総合的な学習の時間で仕事調べをして、実際に職場体験に行ってきました。場所は京田辺市にある社会福祉法人京都聴覚言語障害者福祉協会さんさん山城です。7月12日のとても暑い日に、万願寺とうがらしの収穫と袋づめ、ブルーベリーの収穫の仕事を体験しました。作業場では、職員の説明をよく聞いて、丁寧に取り組むことや任された仕事は最後までやり切ること、礼儀よく正しい言葉遣いで接することをねらいとし、農作業に取り組みました。野菜の袋づめでは、野菜を傷つけないようにやさしく扱って袋づめしたり、職員の見本をよく見て出荷の計量に取り組んだり、ブルーベリーの色の違いに注目して収穫したりする姿が見られました。実際に袋づめしたものが出荷されることを知ると「やりがいがある」や「楽しい」といった仕事に意欲的な発言をする生徒もいました。短い時間の中で、自分の仕事に喜びや達成感を感じながら取り組めた職場体験となりました。



□ 高等部校外実習 □

梅雨シーズンの到来とともに始まった高等部2・3年生の校外実習。雨の影響で中止になったり、電車が遅れたり・・・とハプニングもありましたが、これまでの経験を頼りにハプニングにも臨機応変に対応し、それぞれが福祉事業所や企業の実習に行きました。3年生は卒業後を見据え、2週間の長期的な実習に励みました。実習を終えた生徒たちから「大変だと思っていた作業が意外と自分に合っていた」「この仕事を毎日続けるのは厳しいかも」と卒業後、“自分らしく生きる”ために実習を通して卒業後の生活をイメージが膨らみました。また、みらいデザインコース2年生は初めて1人で行く実習でしたが、1年生で経験したグループ実習の経験を糧に5日間の実習に取り組み、与えられた仕事を丁寧に進めることができました。「次の実習は工場に行きたい」「パソコンを使った仕事がしたい」と実習前は不安があった生徒たちも、実習を経験し、少しずつですが自信につながっている様子が見られました。また、今年度からくらしデザインコース2年生も1学期に実習がスタートしました。福祉事業所を中心にそれぞれが軽作業や余暇活動などに取り組みました。

3年生は進路先が決まるまで実習に取り組めます。しっかり体調を整えて実習に臨みましょう。



■ 進路に関する窓口 ■

進路に関する事で知りたい情報や進路学習会で取り組んでみたい内容等、お聞かせください。以下のQRコードを読み取っていただき、アンケートフォームより御記入ください。進路だよりや進路学習会でお返ししていきます。



たくさんの方からの御意見お待ちしております。



アンケートフォーム
QRコード

■ 進路の取組予定 ■

■ 小学部 ■

9/14・19…保護者対象施設見学会

■ 中学部 ■

9/14・19…保護者対象施設見学会

9/26…山城北圏域福祉事業所説明会

■ 高等部 ■

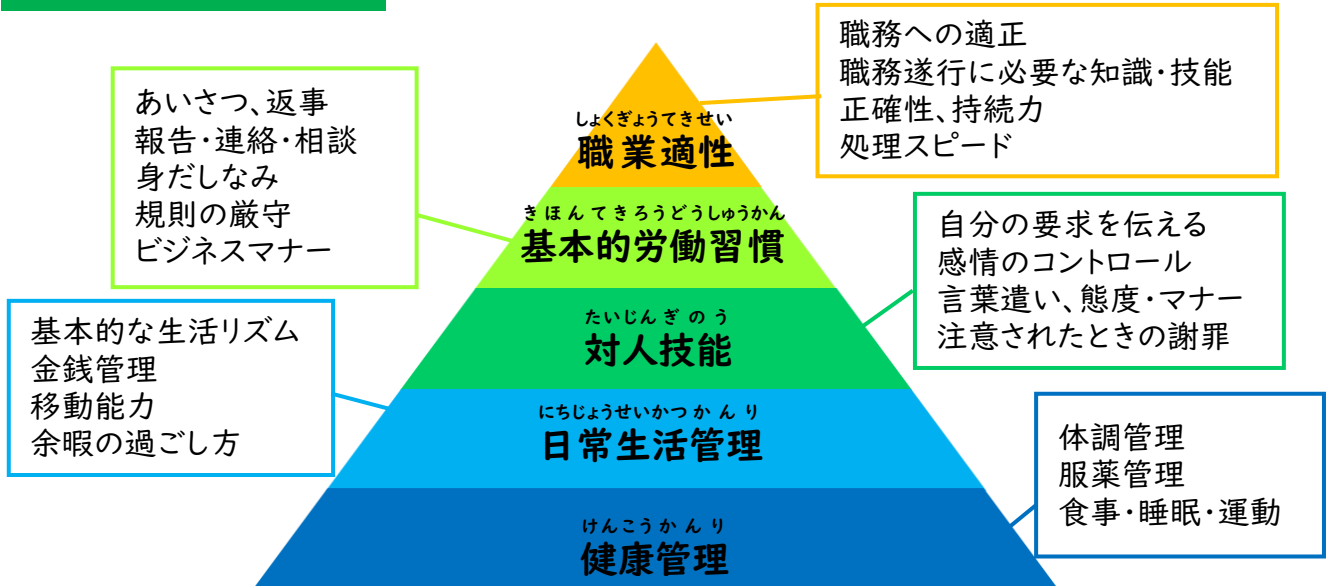
9/19・28…保護者対象施設見学会

9/26…山城北圏域福祉事業所説明会

■やまぶき進路ニュース■

今回は卒業後働き続けることができるために必要不可欠な基礎的能力と言われている「職業準備性ピラミッド」について土台となる2つの項目とその取組について紹介します。

職業準備性ピラミッド



健康管理

すべての力の土台となる健康管理とは、自分自身で体調管理ができたり、逆に体調が悪いときには人に伝えられたりする能力のことをさします。



バランスのよい食事（給食指導）



毎朝の健康観察 気候に合わせた衣服の調整



日常生活管理

日常生活管理とは、起床就寝の生活リズムや入浴や歯磨きといった清潔面等、規則正しい生活を送ることができる能力のことを指します。また、余暇活動や金銭管理等、楽しく過ごすための能力もここに含まれます



歯磨き指導



好きな活動を見つける
(遊びの指導や日常生活の指導)



買い物学習

上記のように働くための土台部分は小学部や中学部の段階でも取り組めることがたくさんあります。起床就寝や洗面、着替え、余暇活動の充実等、御家庭でもぜひ取り組んでみてください。